

2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）



2024年7月11日

上場会社名 株式会社 F I X E R
コード番号 5129
代表者（役職名） 代表取締役社長
問合せ先責任者（役職名） 取締役
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所

東

URL <https://www.fixer.co.jp/>

（氏名） 松岡 清一
（氏名） 磐前 豪 （TEL）03(3455)7755
配当支払開始予定日 —

（百万円未満切捨て）

1. 2024年8月期第3四半期の業績（2023年9月1日～2024年5月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	5,420	△39.1	545	△70.9	546	△70.5	351	△69.9
2023年8月期第3四半期	8,895	31.4	1,877	16.2	1,855	15.0	1,169	17.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年8月期第3四半期	23.82		22.32					
2023年8月期第3四半期	80.73		74.92					

（注）2023年8月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社株式が2022年10月6日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、新規上場日から前第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	6,704	6,072	90.5
2023年8月期	7,140	5,718	80.1

（参考）自己資本 2024年8月期第3四半期 6,070百万円 2023年8月期 5,717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,116	△35.6	601	△71.5	602	△71.2	386	△72.1	26.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期3Q	14,772,000株	2023年8月期	14,753,400株
② 期末自己株式数	2024年8月期3Q	35株	2023年8月期	35株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期3Q	14,766,965株	2023年8月期3Q	14,484,592株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（金額の表示単位の変更について）

当社の四半期財務諸表に掲載される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期会計期間及び第1四半期累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。

なお、比較を容易にするため、前事業年度及び前第3四半期累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（自 2023年9月1日 至 2024年5月31日）における我が国経済は、インバウンド需要の増加や政府の経済政策を背景に底堅い景気が継続しております。一方で、物価の上昇、ウクライナや中東の不安定な情勢、為替相場の変動など景気の先行きは楽観できない状況です。

当社が属する国内の情報サービス産業においては、業務効率化ニーズを背景とした、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進ニーズは引き続き旺盛です。また、生成AIの劇的な進化が継続しており、生成AIの業務での活用期待は一段と高まっております。

このような環境下、当社はクラウドネイティブカンパニーとして、「日本のエンタープライズシステムにグローバル品質のクラウドパワーを」をミッションに掲げ、日本のDXの加速に取り組んでまいりました。また、生成AIを今後の成長の柱に据えるべく大幅な事業変革にも取り組んでおります。

新規プロジェクトとして、デジタル庁より「標準型電子カルテシステムα版の設計・開発業務」を受託し、開発を開始しました。生成AI関連では、外務省より「生成AI活用のための環境構築及び運用」を受託した他、複数の地方自治体において「GaiXer」の導入も進んでおります。一方で厚生労働省との契約が3月に終了した影響で、リセールの売上高が670百万円（前年同四半期比43.0%減）と大幅に減少しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高5,420百万円（前年同期比39.1%減）、売上総利益1,977百万円（前年同期比38.8%減）、営業利益545百万円（前年同期比70.9%減）、経常利益546百万円（前年同期比70.5%減）四半期純利益351百万円（前年同期比69.9%減）となりました。

なお、当社の事業はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は6,704百万円となり、前事業年度末に比べて435百万円減少しました。これは主に、流動資産のその他が161百万円増加した一方で、売掛金及び契約資産が598百万円減少したことによるものであります。流動資産のその他の増加は、主に未収還付法人税等の計上により未収入金が190百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は632百万円となり、前事業年度末に比べて788百万円減少しました。これは主に、買掛金が277百万円、未払法人税等が220百万円、流動負債のその他が203百万円減少したことによるものであります。流動負債のその他の減少は、主に未払費用が95百万円、未払金が90百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は6,072百万円となり、前事業年度末に比べて353百万円増加しました。これは主に、四半期純利益351百万円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社はクラウドネイティブカンパニーとして、「日本のエンタープライズシステムにグローバル品質のクラウドパワーを」をミッションに掲げ、日本のDXの加速に取り組んでまいりました。また、生成AIを今後の成長の柱に据えるべく大幅な事業変革にも取り組んでおります。このような状況下、2020年に当社が開発し、保守運用をしておりました新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理システム（HER-SYS）の運用が終了することとなりましたため、短期的には収益が大幅に減少する見込みとなりました。一方で成長に必要な投資をしっかりと実行することで、新規プロジェクトの受注やエンタープライズ向けAGIプラットフォーム「GaiXer」の拡販に取り組み、事業変革に注力し来期以降の非連続な成長を目指してまいります。

ビジネスモデル別の売上は、プロジェクト型サービスは2,601百万円、リセールは3,366百万円、マネージドサービスは1,098百万円、SaaSは49百万円を計画しております。

以上の結果、売上高7,116百万円（前期比35.6%減）、営業利益601百万円（前期比71.5%減）、経常利益602百万円（前期比71.2%減）、当期純利益386百万円（前期比72.1%減）を計画しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,837	4,914
売掛金及び契約資産	1,338	739
その他	149	310
流動資産合計	6,325	5,965
固定資産		
有形固定資産	276	268
投資その他の資産	538	471
固定資産合計	815	739
資産合計	7,140	6,704
負債の部		
流動負債		
買掛金	591	313
1年内返済予定の長期借入金	20	7
未払法人税等	228	7
賞与引当金	112	58
役員賞与引当金	14	—
その他	436	233
流動負債合計	1,404	620
固定負債		
長期借入金	17	11
固定負債合計	17	11
負債合計	1,421	632
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,212	1,213
資本剰余金	1,177	1,178
利益剰余金	3,326	3,678
自己株式	△0	△0
株主資本合計	5,717	6,070
新株予約権	1	1
純資産合計	5,718	6,072
負債純資産合計	7,140	6,704

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年9月1日 至2023年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年9月1日 至2024年5月31日)
売上高	8,895	5,420
売上原価	5,662	3,442
売上総利益	3,233	1,977
販売費及び一般管理費	1,356	1,431
営業利益	1,877	545
営業外収益		
受取利息	0	0
雑収入	0	2
営業外収益合計	0	2
営業外費用		
支払利息	0	0
上場関連費用	7	—
株式交付費	11	—
為替差損	2	0
雑損失	0	1
営業外費用合計	22	1
経常利益	1,855	546
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
新株予約権戻入益	—	0
特別利益合計	—	1
税引前四半期純利益	1,855	548
法人税等	685	196
四半期純利益	1,169	351

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。